

「世界史探究」シラバス

学科	普通科	学年	3 年	類型	I・II	組	1・2 組	単位数	3
使用教科書	詳説世界史（山川出版社）								
副教材等	最新世界史図説タペストリー（帝国書院） 詳説世界史 10 分間テスト世界史探究（山川出版社）								

1 学習の到達目標

① 世界の歴史について、地理的な条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を身に付ける。
② 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的に・多角的に考察し、それを説明したり、議論したりする力を養う。
③ よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとまりごとに、下記の評価項目により評価をする。学年末において、観点別評価を5段階の評定に総括する。

知識・技能	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けているか。	(1)(2)(3)(4)(5)(6)
思考・判断・表現	歴史的諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点で考察し、表現できているか。	(1)(2)(3)(4)(5)(6)
主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしているか。	(3)(4)(5)(6)(7)(8)
評価方法	主な評価項目	
ペーパーテスト	(1)定期考査 (2)小テスト	
課題などの提出状況	(3)週末や長期休業中に指示する課題 (4)振り返りシート	
発表	(5)適切な課題設定、まとめる方法、発表内容、発表態度	
課題レポート	(6)よりよい社会の実現を視野に入れた課題設定、内容	
学習状況の観察	(7)ノート (8)教師の質問に対する応答	

3 学習の計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	評価項目
一 学 期	第12章 産業革命と環太平洋革命 1 産業革命 2 アメリカ合衆国の独立と発展 3 フランス革命とナポレオンの支配 4 中南米諸国の独立	・大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互のつながりに着目し、主題を設定し、産業革命や環大西洋革命意味や意義などを多面的・多角的に考察し表現する。	(5)
	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 1 ウィーン体制とヨーロッパの変動 2 列強体制の動揺とヨーロッパ再編 3 アメリカ合衆国の発展 4 19世紀欧米の文化	・イギリスの優位と欧米国民国家の形成に関わる主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、労働力の移動を促す要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。	(5)
	第14章 アジア諸地域の動揺 1 西アジア地域の変容 2 南アジア・東南アジアの植民地化 3 東アジアの激動	・アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解する。・第二次産業革命と帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の変革などを基に世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解する。	(6)
	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 1 第二次産業革命と帝国主義 2 列強の世界分割と列強体制の二分化 3 アジア諸国の変革と民族運動	・世界経済の構造的な変化、列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し表現する。	(5)
	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 1 第一次世界大戦とロシア革命 2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 3 アジア諸国の変革と民族運動	・第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解する。 ・第一次世界大戦後の国際協調主義の性格、アメリカ合衆国の台頭の要因などを多面的・多角的に考察し表現する。	(5)
二 学 期	第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 1 世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊 2 第二次世界大戦 3 新しい国際秩序の形成	・世界恐慌とファシズムの動向などを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解する。 ・第二次世界大戦中の連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連、アジア諸国の独立の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し表現する。	(5)
	第18章 冷戦と第三世界の台頭 1 冷戦の展開 2 第三世界の台頭とキューバ危機 3 冷戦体制の動揺	・集団安全保障と冷戦の展開を基に、紛争解決の取組と課題を理解する。 ・アジア・アフリカ諸国の独立と地域連携の動きについて理解する。	(5)
	第19章 冷戦の終結と今日の世界 1 産業構造の変容 2 冷戦の終結 3 今日の世界 4 現代文明の諸相	・国際競争の展開と経済格差に関わる諸事象の歴史的背景や原因・結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸地域間の経済格差や各国内の経済格差の特徴、経済格差と政治や社会の変化と関連性などを多面的・多角的に考察し、表現する。	(6)
	地球世界の課題の探究	・①紛争解決や共生、②経済格差の是正や経済発展、③科学技術の発展や文化の変容について、持続可能な社会の実現を視野に入れ、主題を設定し、諸資料を活用し探究する。	(6)
三 学 期			

備考 (1)(2)(3)(4)(7)(8)については、全ての単元において評価項目として用いる。